

保育・教育ビジネス&サービスの商談見本市 「保育博 2023」が出展者を募集！

2023年11月21日(火)ー22日(水) 東京都立産業貿易センター浜松町館

保育博実行委員会(事務局:メッセフランクフルト ジャパン株式会社、代表取締役社長:梶原靖志)は2023年11月21日(火)ー22日(水)、東京都立産業貿易センター浜松町館で開催する「保育博 2023ー保育・教育ビジネス&サービスフェア」の出展者を募集します。「保育博」は保育園・幼稚園・こども園の園長、経営者、保育者の多様化するニーズに応える場として、保育に関連する製品やサービスが一堂に集う商談見本市です。また、園理事長や大学教授などを招いた特別セミナーも共催し、多くの来場者から人気を博しています。昨年は過去最多の178社が出展、3,735名の保育従事者らが来場しました。

2022年保育博主催者集計データでは、来場者の約50%が保育従事者、運営支援業者、行政関係者を占め、60%以上が買付決定権や決裁への影響力を持っていると回答しています。また、出展者の約90%が新規取引先開拓への成果について「満足している」と答えました。5回目となる2023年は会場を東京都立産業貿易センター浜松町館へ戻し、販路開拓のきっかけづくりと直接商談できるビジネスの場を提供します。



「保育博 2022」の会場の様子

■出展者の声

日産車体株式会社 今村裕喜氏

鉄道車両および自動車の車体製作メーカー。

日本政府による通園バスの安全装置義務化を受けたこともあり、ブースに足を止める来場者が非常に多く、園側の関心が一層高まっていると感じた。関東圏以外にも北海道、東北などの園関係者とも商談ができた。

朝日ウッドテック株式会社 深田光則氏

保育施設向けフローリングの開発・販売。

全国の園運営者に実際に商品を見てもらって、率直な意見をいただけるのは非常に為になるし、予想以上の反響もあった。継続的に出展することで既存と新規顧客へアプローチし、成果につなげていきたい。

「保育博 2023」の最新情報は、以下にてご確認ください。

公式サイト：www.hoikuhaku.com

公式Instagram：https://www.instagram.com/hoikuhaku_mfjp/

公式フェイスブック：www.facebook.com/hoikuhaku

■開催概要

名称	保育博 2023 ー保育・教育ビジネス&サービスフェア
会期	2023年11月21日(火)ー22日(水) 10:00ー17:00
会場	東京都立産業貿易センター浜松町館
主催	保育博実行委員会 オーガナイザー：メッセフランクフルト ジャパン株式会社 保育博事務局 メディアパートナー：パステル IT 新聞(株式会社サンフロント)、ベビーテック(株式会社パスマイル)、ほいく is(株式会社 e-CHANNEL)
出展対象	保育施設用家具・什器類、乳幼児用品、保健・衛生用品・サービス、給食・食材・授乳用品・サービス、室内外備品・設備類、運輸・送迎・配送・回収サービス、寝具・お昼寝関連製品・サービス、教員用、事務室用品、小型遊具・玩具(含知的玩具)、園庭遊具・運動用具・プール用品、学習教材・教育サービス、防犯、見守りシステム・サービス、業務効率化・経営システム・サービス、ギフトアイテム・デコレーショングッズ、経営コンサルタント・人材派遣・仲介サービス、保育園・幼稚園・こども園・保育所・学童保育等設営・運営業者、不動産・ディベロッパー・リフォーム業者、プレス、出版、関連団体、専門学校、教育機関など
来場対象	保育園、幼稚園、こども園、幼児教育、保育施設、保育施設開設・運営支援、ホテル、ショッピングセンター、レジャー・公共施設等、メーカー・サービス提供者、小売、通販、卸問屋、商社、保育士・幼稚園教諭養成学校、官公庁、地方自治体および各種団体、保育・教育機関など
2022年実績	出展者数：178社、来場者数：3,735名
申込締切	7月28日(金)

出展に関するお申込み・お問合せ先

メッセフランクフルト ジャパン株式会社

保育博事務局

Tel 03-3262-8446 / Fax 03-3262-8442

info@hoikuhaku.com / www.hoikuhaku.com

報道関係者からのお問合せ先

プレス担当：加来／小田島

Tel 03-3262-8453 / press@japan.messefrankfurt.com / www.jp.messefrankfurt.com

メッセフランクフルトについて

メッセフランクフルトは、800年以上にわたり見本市会場として親しまれるドイツ・フランクフルト市に本社を構える世界最大級の国際見本市主催会社です。約40万平方メートルの見本市会場を所有し、同社株の60%をフランクフルト市、40%をヘッセン州が保有しています。グループ全体では世界中に28の拠点と約2,200人の従業員を有しており、世界各地の約180カ国をカバーするグローバルネットワークは、メッセフランクフルトの強みの1つです。2022年のグループの売上高は4億5,000万ユーロで、顧客のビジネス拡大に貢献しました。また、「サステナブル経営」を企業戦略の中核に置き、環境保全、経済活動、多様性と社会的責任などの観点において持続可能な状態を実現する経営を実践しています。見本市主催事業以外にも会場の貸出、施工、マーケティング、スタッフサービスやケータリングなど、オフラインとオンラインを合わせた包括的かつ幅広いサービスを提供し、顧客のニーズに合わせてビジネスをサポートしています。詳細は公式ウェブサイトをご覧ください。www.messefrankfurt.com

*2022年暫定数値